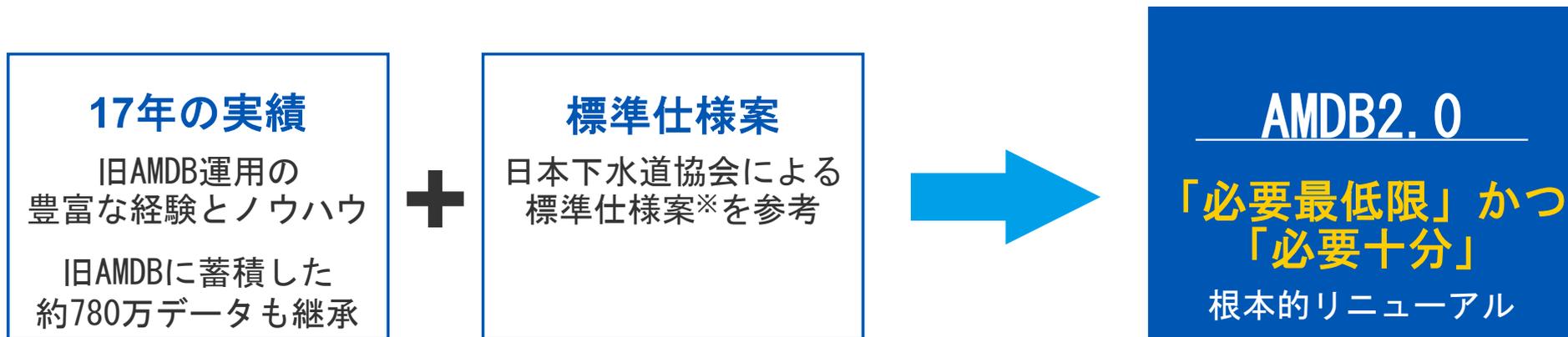


AMDB2.0のご案内

17年の実績と最新の標準仕様案を融合。
処理場・ポンプ場管理の「最適解」を提供します。



開発の背景とコンセプト



処理場・ポンプ場管理に特化し、現場の実務に即した最適化を実現

※「下水処理場・ポンプ場施設台帳管理システム標準仕様（案）・導入の手引き」2023年8月発行

主な機能と特徴

1. 施設情報の一元管理



資産情報・保守点検調査・
修繕改築履歴を
網羅的に管理
写真や書類等の紐付けも可能

2. 柔軟なデータ活用



集計機能はあえて搭載せず
Excel/CSV出力に特化
自由な分析・加工が可能

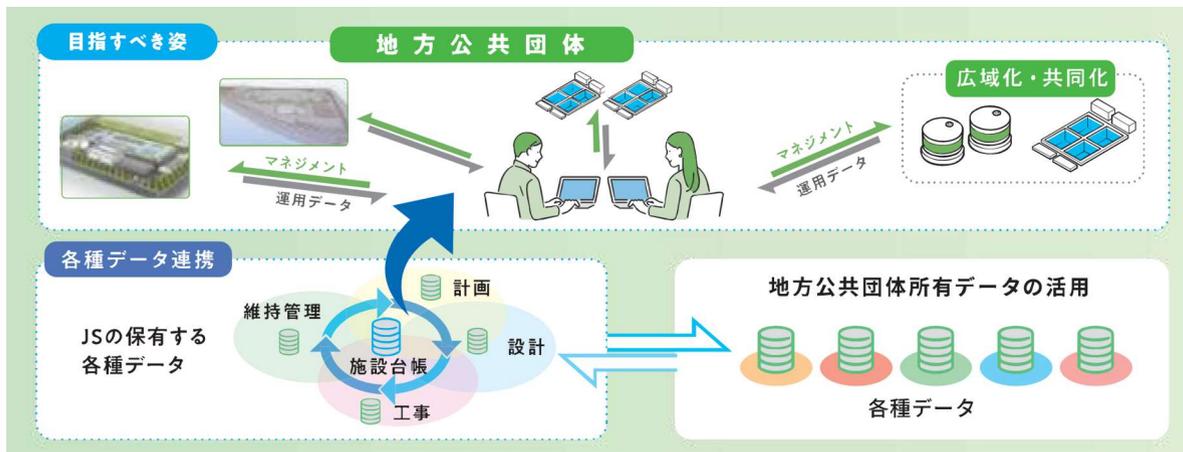
3. 重複排除付き一括取込



重複データをブロック！
大量データの一括登録に対応
過去の失敗事例を活かし
重複登録を自動で排除

システム拡張性と提供プラン

■ 将来的なAPI連携を見据えた設計（拡張性）



会計システム、BIM/CIMシステム、維持管理台帳等の他システムとも将来的な連携を想定した設計

■ 自治体のニーズに合わせた3段階プラン

ベーシック
基本機能に特化
低コストで導入可能
最低限の資産管理に特化

スタンダード
標準的な機能を網羅
バランスの良い構成
契約情報や部品情報まで扱えます

プレミアム
高度な利用ニーズに対応
フル機能を提供
JS基準による健全度算出機能
まで利用可能です

AMDB2.0の画面サンプル

旧AMDBによる17年以上の運用実績と、
日本下水道協会様による標準仕様案を融合。

ユーザにとって直観的にわかりやすい画面構成。

■ 資産詳細画面

資産ID: 00230 | リスト番号: 0050001
資産写真: 4001_No.1汚水ポンプ.jpg | 稼働状況: 稼働中
設置日: 1995/02/17 | 除却日: | 機種: ボンプ設備
中分類: 汚水ポンプ設備 | 小分類: ボンプ本体
資産種類名称: 水中汚泥ポンプ、水中汚水ポンプ、水中ボンプ | 設置場所名称: 汚水1st-1_B1F_汚水1st
設置場所(屋内外): | 設置場所(階数): | 設置場所(用途): | 設置場所(製造業):
設置場所(調査環境): いなし(11~50ppm) | 製造業者名: EW社
設置目的: 本ポンプは汚水を排水するものである。

資産ごとの関連情報が
まとめて確認できる

■ 施設情報画面・資産一覧画面

詳細表示	資産ID	リスト番号	資産名称	稼働状況	設置日	除却日	機種	大分類	中分類
	00230	0050001	No.1汚水ポンプ	稼働中	1995/02/17		機械	ボンプ設備	汚水ポンプ設備
	00231	0050002	No.2汚水ポンプ	稼働中	1995/02/17		機械	ボンプ設備	汚水ポンプ設備
	00282	0050003	汚水ポンプ吊上装置	稼働中	2003/03/18		機械	ポンプ設備	クリーン設備あげ
	00228	0050004	2F1-2281st	稼働中	2014/03/24				
	00229	0050005	1stポンプ	稼働中	1995/02/17				

日本下水道協会の標準
仕様案の項目も考慮

各施設にある資産が
一覧で確認できる

■ 点検調査画面

削除	表示順	構成要素名称 (現場名称)	確認項目名称	調査実施	調査結果	前回	調査工具
				錆の程度	腐食	実施完了日: 2010/11/29	
				錆の範囲	少	劣化無し	
				健全度(調査結果)	2.50	5.00	一覧表示
				備考			
		2. 本体ポンプ		変形や損傷の程度	無	実施完了日:	
				健全度(調査結果)	5.00		一覧表示

前回の点検結果も確認
しながら点検できる
※プレミアムプランのみ

導入効果とまとめ

- ✓ **業務効率化とコスト適正化**
施設情報の一元管理でどこからでも情報にアクセスが可能。
計画的な改築修繕でコスト適正化。
災害時等にも迅速な対応が可能。
- ✓ **データの品質向上・安定性確保**
重複のない正確なデータで、手戻り作業の防止。
複数拠点でのデータバックアップにより有事にも強い。
- ✓ **将来的な拡張性も確保**
将来の拡張を見据えAPI連携を意識したシステム構造。

まとめ

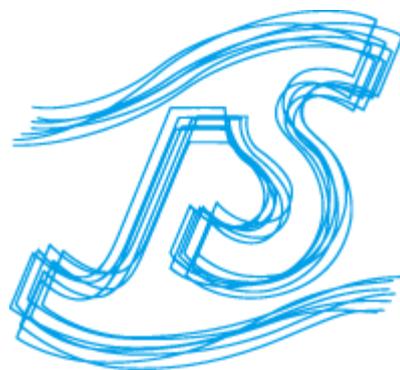
「シンプル・堅牢・拡張性」を兼ね備えたAMDB2.0が、
下水道施設の安全な維持管理を強力にサポートします。

持続可能な下水道事業運営のために、ぜひご検討ください。

ご連絡・ご相談窓口

導入検討・機能詳細・お見積りのご依頼は、以下のフォームからお送りください。

<https://form.run/@contact-amdb>



日本下水道事業団